

2016年3月4日

AGC旭硝子、中国蘇州市の生産子会社の社名を変更 —中国・自動車用ガラス事業の三拠点一体運営を加速—

AGC旭硝子（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）は、2016年3月上旬に中国蘇州市の生産子会社の社名を下記の通り変更します。同生産子会社では自動車用ガラス素板、太陽電池用カバーガラスを生産していましたが、2014年には太陽電池用カバーガラスの生産を停止する一方で、自動車用加工工程を新たに設置し、2015年には自動車用ガラスの一貫生産体制を整えました。今般社名を変更し、自動車用ガラス生産拠点であることを明らかにするとともに、同事業を行う秦皇島、仏山拠点との一体運営を加速していきます。

<社名変更内容>

新社名 旭硝子汽車玻璃（蘇州）有限公司 AGC Automotive(Suzhou) Co. Ltd.

旧社名 旭硝子特殊玻璃（蘇州）有限公司 AGC Flat Glass(Suzhou) Co. Ltd.

中国における自動車生産台数は、2016年には2,600万台に到達する見込みであり、今後も引き続き高い成長が予想されます。これに伴い、自動車用ガラスの需要も確実に増加することが見込まれます。当社は1995年に河北省秦皇島の自動車用ガラス会社へ資本参加して以来、2006年には広東省仏山市に新社を設立、自動車用ガラス事業の強化、充実を図ってきましたが、今後の需要増に対応するため、2015年より生産能力のさらなる拡大と体制構築を実施しています。

AGCグループは、自動車用ガラス事業において、資産効率を高めながら、拡大する中国での需要を着実に取り込み、経営方針 *AGC plus* で掲げる企業価値の向上を目指していきます。

以上

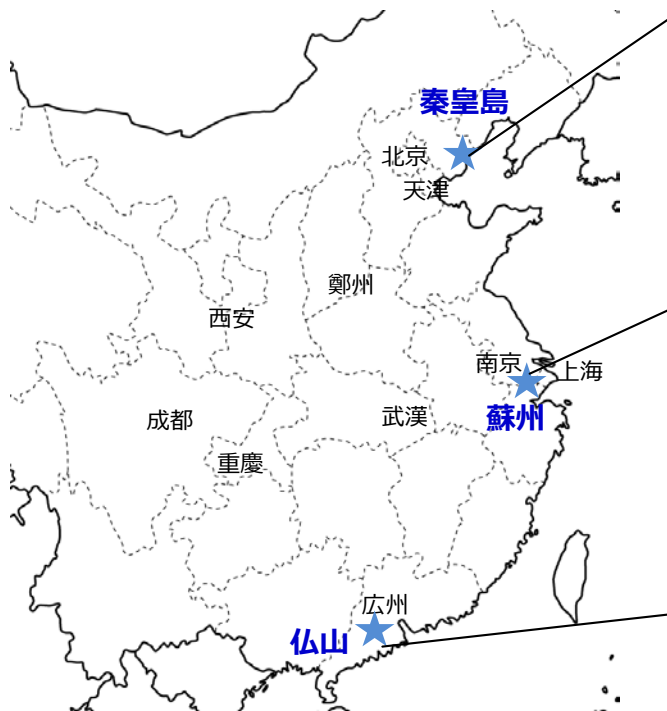
◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC旭硝子 経営企画部広報・IR室長 小林 純一

（担当：宮川 TEL：03-3218-5603 E-mail：info-pr@agc.com）

【ご参考】

1. 中国における自動車用ガラス事業の概要



旭硝子汽車玻璃（中国）有限公司
 AGC Automotive (China) Co. Ltd.
 社長：竹川 善雄
 住所 河北省秦皇島經濟技術開發区
 秦皇島西大街 108 号
 生産能力：約 120 万台分/年

(旧社名 旭硝子特殊玻璃（蘇州）有限公司)
旭硝子汽車玻璃（蘇州）有限公司
 AGC Automotive (Suzhou) Co. Ltd.
 社長：竹川 善雄
 住所 江蘇省蘇州工業園区望江路 158 号
 生産能力：約 120 万台分/年

旭硝子汽車玻璃（仏山）有限公司
 AGC Automotive (Foshan) Co. Ltd.
 社長：竹川 善雄
 住所 広東省仏山市南海經濟開發区
 松夏 C 区華沙路
 生産能力：約 120 万台分/年

2. 旭硝子特殊玻璃（蘇州）有限公司の沿革

- 2004 年 旭硝子浮法玻璃（蘇州）有限公司設立
- 2005 年 旭硝子特種玻璃（蘇州）有限公司 に改名
- 2006 年 自動車フロント事業生産開始
- 2009 年 太陽電池カバーガラス事業生産開始
- 2014 年 太陽電池カバーガラス事業生産停止
- 2015 年 自動車加工事業生産開始
- 2016 年 旭硝子汽車玻璃（蘇州）有限公司 に改名

以上

◎ 本件に関するお問い合わせ先：

AGC 旭硝子 経営企画部広報・IR 室長 小林 純一

(担当：宮川 TEL：03-3218-5603 E-mail：info-pr@agc.com)